

第8回日本運動器理学療法学会学術大会
開催中止のお知らせ

皆様には、常日頃より日本運動器理学療法学会の運営に対しまして多大なるご協力とご尽力を頂き、感謝申し上げます。

さて、表記学術大会に関しまして、準備委員一同、大会成功を目指してその準備作業に鋭意努力して参りました。しかし、結論から申し上げますと断腸の思いで開催中止という決断に至りました。ここに準備委員一同から深くお詫び申し上げます。

2020年3月に日本理学療法士協会から「新型コロナウイルス感染拡大に伴う本会主催会議等の中止について」が発出され、4月中旬まで様子を見る事態が発生いたしました。続いて4月6日には「日本理学療法士協会・学会主催学術集会、研修会等（2020年度上半期開催分）の対応について」、翌7日には政府から緊急事態宣言の初出が重なり、10月開催の本学術集会の開催も危ぶまれました。それでもなお、他学会の情報等も収集し続けて開催の可能性について検討しておりました。

しかしながら、4月下旬の段階における感染拡大状況、社会情勢を総合的に捉え、また仮に10月以前に、ある程度の感染収束が実現したとしても、多人数の会員の皆様が密集する学会を開催して再び集団感染を引き起こすリスクを考慮すると、是が非でも開催するという決断には至れませんでした。

準備委員の方で模索する中、WEBを利用した学会開催の可能性に関する情報を得る機会があり、改めてその実現を検討しておりました。可能な限り会員の皆様のご期待に応えるべく、開催時期を延期させてまでもWEB学会開催が可能かどうか、日本運動器理学療法学会、徒手理学療法部門、ウイメンズヘルス・メンズヘルス部門の各運営幹事、準備委員会が一丸となって十分な審議を行ってきました。しかし、結果的にWEB形式の学会を開催する経験が皆無のスタッフ体制で円滑な準備・運営は保証できない現状を踏まえると、準備早期から際限のないトラブルを抱える可能性は高く、参加者の皆様にご満足いただける開催は保証できないという結論に達し、この度、学会開催中止に至りました。

学会開催・参加を心待ちにしてこられた会員の皆様には様々な方面で多大なるご迷惑をおかけすることになりまして、学会・各部門運営幹事、また準備委員一同お詫び申し上げます。以前より周到な学会準備を行ってきた準備委員は身を切る思いであります。

一方的な判断で会員・参加予定者の皆様のご期待に応えられず、謝罪致しても致しきれません。しかし以上のような状況にありまして、準備・開催に至るには多くの困難があるのも事実です。どうかご理解、ご容赦を頂けましたら幸いです。

なお、次年度の学会は予定通りに開催できると信じております。今年度は残念な結果になりましたが、是非次年度は多数ご参加いただきますよう切に願っております。皆様のご健康でまたお会いできますよう、心より願っております。

令和2年5月21日

学術大会長 対馬 栄輝
学術副大会長 山内 正雄
準備委員長 松村 将司